

日比中だより



TEL (0848) 22-6513 FAX (0848) 22-2002

URL <http://www.onomichi.ed.jp/hibizaki-j/>

メールアドレス hibizaki-j@onomichi.ed.jp

平成30年2月1日(木)

尾道市立日比崎中学校

立志式

1月27日(土)に「立志式」を行いました。来賓として尾道市教育委員会教育指導課課長補佐 神原雅彦様、日比崎中学校PTA会長 谷川泰造様、尾道市議会議員 荒川京子様にご臨席を賜り、保護者の出席のもと、2年生の代表3名が「志」宣言を行いました。

学校長式辞に続いて、生徒会長 安井小夏さんが誓いの言葉を述べ、吉田葉音さん、岡本淳くん、重森ゆらりさんが「志」を宣言しました。

このたびの「立志式」では、「中学二年生が自ら“人生の夢と志”を宣言し、これからの人生をたくましく生き抜こうとする自覚と意欲を高める」機会となりました。

「今をつなげる」

二年一組 吉田 葉音

「ありがとう。」そう言って帰って行くお客さんの笑顔はとても幸せそうでした。

私は二学期の初めに「おやつとやまねこ」へ職場体験に行きました。職場体験前、先生たちが体験中に注意することをたくさん話していたので、仕事ってそんなに厳しいのか、と不安を感じていました。正直に言うとその話を聞き、楽しみ、とは思えませんでした。しかし、実際の職場は、私の想像とは違い本当に楽しいところでした。もちろん先生が話していた働く上でのマナーや言葉遣いは本当に大切なことだと思います。しかし、だからといって職場の人たちは固い雰囲気の仕事をしてはいませんでした。一人一人が本当に嬉しそうで雰囲気が明るく、私はとても安心しました。

また、お店には毎日お客さんがたくさん来ており、とても忙しそうでした。しかし、店員のみなさんは全てのお客さんに丁寧な接客をしていました。忙しさを理由にしない笑顔あふれた接客を間近で見て、私はとても感動しました。幸せそうに帰って行くお客さんの笑顔がとても心に残りました。

私はまだ、将来の夢が決まっていません。しかし職場体験を通して、人に関わり、人を笑顔にする職に就きたいと思うようになりました。はっきりとした夢を持ったわけではありませんが、この考えはこれからも大切にしたいです。

私は職場体験を通して少し変わったと思うことがあります。それは、地域の人とのコミュニケーションです。

職場体験後のある日のことです。部活から帰る途中に近所のおばあちゃんに会いました。そのころから少しずつ挨拶などをするようになった私は、「こんにちは」と挨拶をしました。すると、おばあちゃんが、「部活は土曜日もあるんやね。忙しい部活やな。」と話しかけてきました。私はお年寄りの方と話すことが苦手で、いつもなら愛想笑いでごまかしてしまうのですが、この日は、「日曜も、ある時はありますよ。」と返しました。するとおばあちゃんはとても驚き、これからは頑張りなよ、と言って笑顔で帰って行きました。交わした会話はほんの少しです。しかしおばあちゃんはとても嬉しそうでした。挨拶程度の会話だけで喜んでくれる人がいて、私はとても嬉しかったです。もっと人を笑顔にさせたいという思いが、このうれしさから強まりました。

私は将来、周りの人を笑顔にさせることができる職に就いて、雰囲気を明るくできるような存在になりたいです。そのために、今私ができることはたくさんあると思います。

今、私が中学校生活で特に頑張っていることは部活動です。私が所属しているバスケ部は、部員のみん

なが面白く、楽しい人ばかりで、とても明るいチームです。しかし、試合の流れが悪くなっていく時や、負けている時は、チームの雰囲気が暗くなってしまいます。そんな時、誰かが「まだ大丈夫」や「勝てる」などの前向きな言葉を笑顔でかけることで雰囲気、気持ちを良い方向に持っていくことができます。部活を引っ張る学年である今、私とその自覚を持ち、チームを明るい雰囲気に変えることが、私のできることだと思います。私が今そうしようとするのは、人を笑顔にさせる職に就く、という目標に繋がることだと思いました。

一人の笑顔がみんなを笑顔にしてくれます。私は笑顔を「もらう側」ではなく「広げる側」の存在になりたいです。私はこれからの少しずつの行動が、将来の自分につながると思いました。笑顔を「広げる」ためには言葉が全てではないと思います。例えば話すときの表情や話し方、気持ちの込め方などで相手への伝わり方は変化します。相手に伝えたいという気持ちが相手を笑顔にさせる為に必要だと思いました。

今の私の目標は、将来の夢と呼べるものではないかもしれませんが、「今こうなりたいと思える自分」があることに自信を持ち、小さなことから笑顔を「広げて」いきたいです。そして、たくさんの人を幸せにすることができる、そんな人になりたいです。

「視野を広く」

二年二組 岡本 淳

僕は、将来なりたいと思う職業はまだ決まっていません。でも、海外に住んでみたいという夢があります。僕がそう思ったのには二つの理由があります。

一つ目は、日本だけでなく外国にも住んでみることで自分の視野が広がると思ったからです。日本だけにずっと住んでいると、日本のことしか知ることができません。しかし、海外の違う国に住んでみることで、日本とは違う多くのことを知ることができます。それによって自分のものの見方や考え方など、視野を広げることができると思います。

二つ目の理由は、その場所の文化や生活の仕方などを知って、実際に過ごしてみたいからです。日本とは違うことが必ず、たくさんあると思います。それは、日本にいては絶対に知ることができないことだと思います。色々なことを経験することによって、今までにできなかったことができるようになり、それによって視野は必ず広がると思います。

また僕は母から、「日本語以外の言葉を話せると、日本で働く時もその会社で活躍できる」と聞いたことがあります。

日本遺産に選ばれたこの尾道でも、多くの外国人の姿が見られます。もし僕が日本語以外の言葉を話すことができれば、その人たちに尾道のよさを伝えることができると思います。それは、僕のふるさとへの恩返しにもなります。

今僕は、外国語の中でも特に英語を勉強することを楽しいと感じています。だから、英語で外国人とコミュニケーションをとって暮らすことは、絶対に楽しいだろうなと思います。また、自分に合っていることで楽しく過ごせることは、僕にとっていいことだと思います。だから、僕は英語を話す国に住みたいです。

実は僕の姉が今、台湾の大学に留学しています。姉はある夢を叶えるために台湾に留学しました。それは、ディズニーランドで働くという夢です。ディズニーランドには、非常に多くの外国人が訪れます。だから外国語が話せるということは、その職に就く上ですごく役に立つことだと思います。その夢を叶えるために頑張っている姉の姿を見てると、僕も頑張ろうと、すごく刺激を受けます。

これらの理由から、僕は外国に住むことで自分の視野が広がり、なりたい職業を考えていくことができると思います。だから僕は将来外国へ行き、その文化に触れながら住むことで、完璧に英語が話せるようになりたいです。

そのために、これから頑張らないといけないことがたくさんあります。まず外国に住むならば、ある程度の英語は話せなければなりません。そこから少しずつ話すうちに、上手になっていけたらいいと思います。だから今、僕は中学で英語の勉強を一番頑張っています。そして高校、大学に進んでも英語の授業を一番頑張りたいです。

僕はこれからたくさん勉強し、将来ある程度外国人と英語でコミュニケーションをとれるようにして外国に住みたいです。住み始めはなかなか慣れず、失敗することも多いと思います。しかし、そこを乗り越えられるように努力し、自分の生き方を見つめていきたいです。そして視野を広げ、選択肢を増やした後で自分にとってベストの職業を決めます。英語を使って、人の役に立つ生き方ができる、そんな

写真等、個人情報の掲載をしておりますので、取扱いには注意してください。

大人になれるよう、頑張っていきます。

「命と向き合う」

二年三組 重森 ゆらり

奇跡のように偶然に偶然が重なり、この世界でたった一つだけの「命」が生まれます。そして生まれた「命」は一人一人違った人生を歩んでいきます。

私は将来そんな命と向き合う仕事に就きたいと考えています。私が目指している職業は今、二つあります。一つは「獣医師」もう一つは「助産師」です。私とその二つの職業に就きたいと考えたのには理由があります。それは私が昔、命に関わるある体験をしたからです。

私が小学校二年生の時に私の妹が生まれました。私は偶然、妹が生まれるところを直接見る事ができました。

妹は生まれた時に息をしておらず、助産師の方々が妹を助けてくれました。どんな状態で赤ちゃんが生まれたとしても、テキパキと冷静に行動していた助産師の方々の姿はとてもカッコ良かったです。また心配していた母や父に様々な言葉をかけ、二人を安心させる事ができていました。そんな姿を見て、私も緊急時に適切に対処して動いたり、時には患者さんの心に寄り添った言葉をかけたりできるような、助産師になりたいと考えました。

そして、私が将来なりたいたいと思うもう一つの職業は、「獣医師」です。

昔、私の祖母が飼っていた猫が死んでしまいました。その猫は母がまだ子どもだった頃から飼っていた猫です。そのため、もう歳が人間の年齢で百歳ぐらいになっていました。家族や親戚など、多くの人からかわいがられ、とても大切にされていたので、死んでしまった時はみんなが悲しんでいました。

私は悲しむ人がいなくなるように、飼い主に寄り添って動物の命を救うことができる獣医師になりたいです。動物でも植物でも人間でも、命あるものには必ず終わりがきます。しかしそれらの中には、病気などに冒されなければ、本当はもっと長生きができていたはずの命もあるはず。私はその命を救いたい、強く思いました。また、ただ治療によって命を救うだけではなく、飼い主の気持ちに寄り添い、飼い主の心のケアもできる、そんなステキな獣医師になりたいです。

命と向き合う仕事に就く以上、常に責任感を持って行動しなくてはなりません。また何か一つ小さな間違いをしてしまうと、生死に関わる重大な問題が起こる可能性もあります。だからこそ私は、何事にも責任感をもって行動し、小さなミスをしないように、物事を注意深く考える事ができる、そんな人になれるよう、今から意識していきます。

そのために、私はこの三学期に、クラスの中で班長に挑戦しています。班という小さな集団をまとめることは、クラスという大きな集団がまとまることに繋がっていきます。だから、私が班長になることは小さなことかもしれませんが、大きな責任があることだと思います。

また、私は今バスケットボール部に所属しています。チームでは一人のプレーがチーム全体のプレーに大きな影響を与えます。そのため、日々練習してきたことを、試合で十分発揮できるように、真剣に、集中して部活に取り組んでいます。

私が将来の夢を実現するには、今以上にたくさん勉強をしなければなりません。だから、まずは高校に進学し、私の将来の夢を実現できる大学を目指したいです。そのために今から苦手な科目を熱心に勉強していきます。

命を救うことこそが、獣医師や助産師という、医療に関わる職業に就く中で、一番大切なことだと思います。しかし私は、ただ命を救うだけではなく、その命が幸せに暮らせるように、夢や希望を与えられる大人になりたいです。

命と向き合う仕事に就く以上、命に関して深く考える必要があると思います。今でも世界中では私より小さい子どもが十分に食事を摂ることができずに亡くなったり、戦争で命を落としたりしています。そんな中で、この地に生まれて今まで、何不自由のない生活を過ごさせてこられたことへの、感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。そして今、生活に苦しんでいる人たちのためにも、今自分ができることを見つけ、実践していきます。

写真等、個人情報の掲載しておりますので、取扱いには注意してください。

今後の行事予定

日 曜		2月の行事予定	日 曜		3月の行事予定
1	木		1	木	1・2年学年末テスト(2日目) 公立高校卒業証書授与式
2	金	英語能力判定テスト(1年) 選抜 I	2	金	1・2年学年末テスト(3日目)
3	土		3	土	
4	日		4	日	
5	月	お弁当の日③ PTA実行委員会	5	月	生徒専門委員会
6	火	2年生実カテスト	6	火	
7	水	PTAあいさつ運動(1年1組女子保護者)、SC 2年生実カテスト	7	水	女性会あいさつ運動 PTAあいさつ運動(1年3組女子保護者)
8	木	3年租税教室	8	木	
9	金		9	金	コサーージュづくり
10	土		10	土	卒業証書授与式
11	日	〈建国記念の日〉	11	日	
12	月	〈振替休日〉	12	月	〈振替休日〉
13	火		13	火	
14	水	修学旅行(2年) 1年実カテスト	14	水	PTAあいさつ運動(本部役員)
15	木	修学旅行(2年) 1年実カテスト	15	木	
16	金	修学旅行(2年)	16	金	
17	土		17	土	
18	日		18	日	
19	月	2年生のみ(振休)	19	月	
20	火		20	火	
21	水	PTAあいさつ運動(1年2組女子保護者)、SC 3年生薬物乱用防止教室6校時 1年読み語り(日比小)	21	水	〈春分の日〉
22	木	小中学童下校時巡回	22	木	小学校卒業証書授与式
23	金		23	金	修了式、離・退任式
24	土		24	土	
25	日	JA尾道交通安全ショー(体育館)8:00~13:00 (グランド駐車場)	25	日	
26	月		26	月	学年末休業日3/26~3/31
27	火	参観授業、学級懇談会	27	火	
28	水	1・2年学年末テスト(1日目)、SC	28	水	
			29	木	
			30	金	
			31	土	